


そよ風だより

第85号 / 2026年4月4日

地域交流サロン「そよ風」(代表 渡部 理 あおば町 681 TEL 72-7751)

4月 エイプリル April	〈そよ風〉は今年10周年	うづき 卯月
5日 清明 二十四節季 万物が清らかで生き生きする頃	 <p>7ロックアス</p>	18日 発明の日 日本で特許制度が始まった日
6日 春の全国交通安全運動		20日 穀雨 二十四節季 穀物を育てる春雨が降る頃
12日 世界宇宙飛行の日		29日 昭和の日

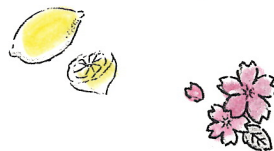
開館日 月・水・金 祝日は休館 開館時間 午後3時～5時

🌸 春爛漫。あおば町の皆様いかがお過ごしですか。
今年度も「そよ風」をよろしくお願ひいたします。🌸

■ そよ風の本棚

『檸檬』

梶井 基次郎 新潮社・新潮文庫



買い求めた一個の檸檬を洋書店の書棚に残して立ち去る名作『檸檬』は名作として名高い。作品集には文庫のページでわずか3ページほどの作品がある。それが『桜の樹の下には』という作品。

「桜の樹の下には屍体が埋まっている！」という衝撃的な言葉から始まる。なぜ桜はあんなにも見事な花をつけるのか、それは、という主人公の幻視的なビジョンが強烈に表現されている。この機会に一読してみては？

そよ風文庫①

地域交流サロン「そよ風」では本の貸し出しも行っていきます。

偕成社文庫と岩波少年文庫はSF、ミステリ、ファンタジー、ホラー、そして日本の古典文学など多彩な作品を読むことができます。現在、40冊以上ありますので気軽に読んでみてはいかがでしょうか。

おりおり俳句

海鳥の胸のちからの風光る
柳下良尾

この句の季語は「風光る」です。春の風が吹きわたるその明るさをいいます。胸を張りグングン風に乗る海鳥が見えてきませんか。

～ 利用時のお願い ～

- ・宿題が終わってから遊びましょう。
- ・ゲームは30分を目安にしましょう。
- ・マスクの着用は自由です。
- ・ごみのポイ捨てはやめましょう。